

熊本地震復興祈念特番

『熊本地震から二年・・・私たちだからできること』

4月15日(日)10時からJ:COMのコミュニティチャンネルで生中継
地域情報アプリでも番組を配信、復興祈念コンサートも22日(日)に放送



昨年の追悼式の様子



昨年の復興祈念コンサートの様子

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、所在地:東京都千代田区、代表取締役社長:井村 公彦)と株式会社ジェイコム九州 熊本局(J:COM 熊本、所在地:熊本市中央区、熊本局長:前田 貴敏)は4月15日(日)、生中継を含む熊本地震復興祈念特別番組をコミュニティチャンネルで放送します。また、今年もJ:COMが提供する地域情報アプリ「ど・ろーかる」でもライブ配信*を行い、スマートフォンやタブレットにより全国どこでも視聴いただける環境で本番組を放送します。

J:COMでは、熊本地震を風化させることなく、改めて震災の教訓を鑑み、現在から未来へ続く復興の道筋をより確かなものとするために、復興祈念特別番組『熊本地震から二年・・・私たちだからできること』を、昨年に続き、熊本エリアで展開する「J:COMチャンネル熊本」とJ:COMの全サービスエリアで放送するコミュニティチャンネル「J:COMテレビ」で放送します。

特別番組では、益城町追悼式会場や「くまもと防災食フェア」が開催される熊本花畑広場からの生中継に加え、復旧活動が続く熊本城の様子をドローンでの空撮を交えて中継します。スタジオからは、復興の歩みや未来への取り組み、復興に向けた街の声などのVTRとともに、ゲストによるディスカッション「熊本地震から二年・・・いま私たちができること」などをお届けします。

さらに、4月16日(月)に熊本県立劇場で開催される「熊本地震復興祈念コンサート」の様子を4月21日(土)に「J:COMチャンネル熊本」で先行放送を行い、22日(日)に「J:COMテレビ」で放送します。このコンサートは二部制となり、第一部では地元の小学生や大学生などがプロの演奏家と共演。第二部では熊本地震の被害者へ黙とう後、「ベートーヴェン/交響曲第9番」を、九州交響楽団を中心に全国のプロオーケストラや地元の演奏家約100名と合唱団約200名が演奏し、熊本の復興を祈念します。J:COMではこのコンサートの様子を2時間の特別番組としてお届けします。

J:COM は、この特別番組を通じて、震災地の現状や復興への取り組みを広く放送することで、地域メディアとして復興を支援し続けるとともに、地域の活性化に向けて貢献してまいります。

* 通信料はお客様のご負担となります。

<熊本地震復興祈念特別番組概要>

番組名	熊本地震復興祈念特別番組『熊本地震から二年・・・私たちだからできること』 番組 MC:小川真人アナウンサー
放送日時 ・ 放送内容	◆2018年4月15日(日) 10:00~12:00 生放送 ・追悼会場(益城町文化会館)、花畑広場、熊本城二の丸広場から生中継 ・復興の歩み、未来への取り組み、復興に向けた取り組みなど VTR 紹介 ・ディスカッション「熊本地震から二年・・・いま私たちができること」 ゲスト:松本 泰道(熊本大学 理事・副学長) 石井 美代子(熊本商工会議所女性会会長) 坂本 一生(「くまもと音楽復興支援100人委員会」代表)
放送チャンネル	◆「J:COM テレビ」 札幌・仙台・関東エリア 10ch 関西・福岡・北九州エリア 12ch 下関エリア 111ch、熊本エリア 11ch ※大分ケーブルテレコムエリアでは、ご視聴いただけません。 ※視聴可能世帯数:約1,367万世帯(2017年12月末時点) ※J:COM対応済の建物にお住まいならどなたでも無料で視聴可能。 ◆「J:COM チャンネル熊本」10ch ※視聴可能エリア:熊本市・益城町・菊陽町・合志市(各市町の一部の地域を除く) ※J:COM対応済の建物にお住まいの方は、どなたでも無料で視聴可能。
番組特設ページ	https://c.myjcom.jp/jtele/p/J00000002429/

<熊本地震復興祈念コンサート放送概要>

番組名	「第2回 熊本地震復興祈念コンサートベートーヴェン/交響曲第9番」
放送日時	◆2018年4月21日(土)19:00~21:00(再放送:4月22日(日)19:00~21:00) 「J:COM チャンネル熊本」10ch ※視聴可能エリア:熊本市・益城町・菊陽町・合志市(各市町の一部の地域を除く) ※J:COM対応済の建物にお住まいの方は、どなたでも無料で視聴可能。 ◆2018年4月22日(日)19:00~21:00(再放送:4月29日(日)19:00~21:00) 「J:COM テレビ」 札幌・仙台・関東エリア 10ch 関西・福岡・北九州エリア 12ch 下関エリア 111ch、熊本エリア 11ch ※大分ケーブルテレコムエリアでは、ご視聴いただけません。 ※視聴可能世帯数:約1,367万世帯(2017年12月末時点) ※J:COM対応済の建物にお住まいならどなたでも無料で視聴可能。
放送内容	4月16日(月)に開催される復興祈念コンサートの模様を中心に放送 【第一部】地元の小学生、大学生、アマチュア音楽家がプロの演奏家と共演 【第二部】ベートーヴェン/交響曲第9番 演奏会(指揮者:広上 淳一)

「J:COM チャンネル」について

「J:COM チャンネル」は、地域のイベントや行政情報、安全・安心に役立つ防災情報など地域に根差したコンテンツ満載のオリジナルチャンネルです。地域のニュース番組『デイリーニュース』を通じて行政の動きや街の出来事を取り上げ、地域の今を伝えます。また台風や地震などの災害時には地域に必要な情報を即座に発信します。その他、地域で活躍する人にスポットを当てた『ご当地人図鑑』や、地域イベント・スポーツ大会の生中継など徹底的に地域にこだわったチャンネルです。

(チャンネル番号:全て地上デジタル 札幌・仙台・関東・関西・九州エリア:11ch、下関エリア:12ch、熊本エリア:10ch)

「J:COM テレビ」について

「J:COM テレビ」はJ:COMのネットワークを生かして、“地域発”のコンテンツを“全エリア”へお届けするオリジナルチャンネルです。全国各地のご当地情報や、音楽ライブ、スポーツなどの大型コンテンツはもちろん、ラジオとのコラボレーションなど、さまざまな取り組みを通じて、ケーブルテレビならではの魅力を発信します。

(チャンネル番号: 全て地上デジタル 札幌・仙台・関東エリア: 10ch、関西・福岡・北九州エリア: 12ch、下関エリア: 111ch、熊本エリア: 11ch)

地域情報アプリ「ど・ろーかる」について

「ど・ろーかる」は、地域の“今”をお届けする全く新しい地域情報アプリです。コミュニティチャンネルで放送している地域のニュースや、特別番組をライブ配信しますので、外出先からでもスマホやタブレットでお住まいの地域のニュースが視聴できます。また札幌の方が福岡の番組を見られるなど、お住まいのエリアに限らずJ:COM全サービスエリアの番組をお楽しみいただくことができます。

ジュピターテレコムについて www.jcom.co.jp/

株式会社ジュピターテレコム(本社: 東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの27社74局を通じて約537万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,136万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。 ※上記世帯数は2017年12月末現在の数字です。

ジェイコム九州について

株式会社ジェイコム九州(本社: 福岡市中央区、代表取締役社長: 徳田 瑞穂)は、福岡市、古賀市、糟屋郡新宮町・粕屋町、糸島市、北九州市、遠賀郡岡垣町・遠賀町・水巻町、宗像市、福津市、中間市、熊本市、合志市、上益城郡益城町、菊池郡菊陽町でケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話、モバイル、電力等を提供しているケーブルテレビ運営会社です。株式会社ジュピターテレコム(J:COM)のグループ局として、先進性のある高品質な情報・エンターテインメントの提供を通じ、地域社会の発展に寄与することを目指しています。